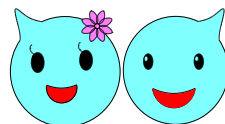




下水道公社だより

2014年春季号（第47号）



目次	理事長ご挨拶 下水道公社が行う普及啓発事業等のご案内 公社定期人事異動について 下水道事業担当職員研修のご案内
----	--

理事長ご挨拶

公益財団法人 福島県下水道公社 理事長 小柳 秀一

下水道は、私たちの生活を快適にし、健康で文化的な社会をつくり、また、川や海などの水環境を守るための重要な施設であり、地球環境の保全に大きく貢献しております。

当公社は県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上と環境の保全を図るという公益的使命を果たすため、下水道知識の普及啓発、市町村下水道及び流域下水道施設の維持管理の支援に関する事業等を行

っております。

県内の下水道事業は現在も、東日本大震災の影響による施設の復旧や、下水汚泥の放射能問題など、多くの問題を抱えております。福島県下水道公社は、これまで培ってきた下水道に関する技術力とノウハウを活かし、全力で市町村や県の皆様のお役に立てる事業を積極的に展開して参りたいと考えておりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

下水道公社が行う普及啓発事業等のご案内

公社は、下水道の普及を促進し、県民の生活環境の改善及び公共水域の水質保全に寄与することにより、公衆衛生の向上と環境保全を図ることを目的として、各種事業を行っています。

各事業の詳細及び様式等はホームページに掲載しておりますので、どうぞご利用ください。

公社定期人事異動について

平成26年度下水道公社定期人事異動（4月1日付）があり、次のとおり着任いたしました。

【本社】 常務理事 小牛田 政光
（前：福島県生活環境部環境回復推進監）



この3月で福島県を退職し、4月から当公社に勤務させていただくことになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

下水道の分野は初めてですが、土木部などでの勤務経験等も活かしながら、気持ちも新たに、当公社の運営に取り組んでまいりたいと思います。

今年度から、公社を取り巻く環境変化を踏まえて新たに策

定した第3次中期経営計画（平成26～30年度）がスタートいたします。

中長期的視点に立ちながら、県や市町村のニーズを的確に把握し、これまで培ってきた現場力・技術力・組織力を生かして、当社が県内下水道の普及と維持管理の支援にさらに貢献できるよう、微力ではありますが尽力してまいりたいと考えておりますので、皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。

**【本社】 総務部長兼総務課長
菊地 信一郎
(前：勿来高等学校主幹(兼)事務長)**



初めまして。この度の人事異動により県からの派遣で総務部長として着任しました菊地信一郎です。下水道に関する業務に携わるのは初めてですが、

ご縁がありまして下水道公社にお世話になることになりました。着任後まだ日は浅いですが、職員の皆さんの熱意と意欲に溢れる姿に接し、大変心強く思っています。

公社を取り巻く環境は大きく変化しているとともに、震災と原子力発電所事故による影響も続いているところですが、「専門」、「効率」、「信頼」という公社理念の下、下水道知識の普及啓発、下水道施設維持管理の支援に関する各種事業の実施、公社の安定的な経営の実現に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

**【本社】 業務部参事兼計画設計課長
佐久間 英明
(前：県北流域下水道建設事務所次長(業務担当))**



この度の人事異動により、当公社に勤務することになりました佐久間英明です。前任地では放射性物質を含んだ下水泥が搬出できずに

県北浄化センター内に保管され、その解決に奔走した2年間でした。仮設乾燥炉建設の決定により解決の道筋を示すことができ、3年後の姿を見守りたいと思います。

いまなお、東日本大震災や原子力災害の影響は大きいですが、公社の熱気ある職場から市町村下水道への支援により復興への加速化となるように、また、公社の目的である県民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与して、うつくしい福島の水環境を将来へ継承していくために貢献して参りたいと考えておりますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いたします。

【その他の異動】

- | | | |
|----------|----|------------------------|
| 県中浄化センター | 技師 | 小林 貴伸 (前：福島空港事務所 電気技師) |
| 県北浄化センター | 技師 | 影山 将哉 (新採用) |
| 総務部総務課 | 主事 | 橋本 麻未 (新採用) |
| 業務部計画設計課 | 技師 | 星 裕美子 (新採用(任期付職員)) |

【公社内異動】

- | | | |
|------------|----|-------------------------|
| 業務部 | 部長 | 紺野 禎紀 (前：県北浄化センター 所長) |
| 業務部企画管理課 | 主査 | 伊丹 忠夫 (前：業務部計画設計課 主査) |
| 業務部計画設計課 | 主査 | 青木 由宙 (前：業務部企画管理課 主査) |
| 業務部計画設計課 | 技師 | 坂本 和也 (前：あだたら清流センター 技師) |
| 県北浄化センター | 所長 | 二階堂 一郎 (前：業務部長兼企画管理課長) |
| 県北浄化センター | 次長 | 小柴 高実 (前：あだたら清流センター 次長) |
| 県中浄化センター | 主査 | 浅香 聡志 (前：業務部計画設計課 主査) |
| あだたら清流センター | 主査 | 鈴木 一典 (前：県中浄化センター 主査) |
| あだたら清流センター | 主査 | 松本 友恵 (前：県北浄化センター 主査) |



下水道事業担当職員研修のご案内

公社では、下水道技術者の養成事業として、県内市町村下水道事業担当職員の技術力の維持・向上を図ることを目的に、「市町村下水道事業担当職員研修」を実施しています。

平成26年度の市町村下水道担当職員研修

(初級研修) 7月上旬 (中級研修) 8月上旬に実施する予定です。

詳しい内容が決まり次第ご連絡をいたします。

公益財団法人 福島県下水道公社 ※平成24年4月1より、公益財団法人に移行いたしました。

〒960-8041 福島市大町5番6号 日本生命福島ビル2F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspc.or.jp> E-mail: somu@fspc.or.jp

※本誌の発行については、総務部総務課までお問い合わせください。

